



<http://www.qsr.mlit.go.jp/n-michi/michimori/nagasaki/index.html>

### ●道守長崎「長崎地区交流会」を実施しました。

平成29年1月27日（金）に長崎市のホテルセントヒル長崎において、道守長崎「長崎地区交流会」が開催されました。

長崎の道守会員及び国土交通省・長崎県を含め総勢53名の参加があり、まずは翌日から行われる「ランタンフェスティバル」にむけ、会場周辺及び長崎駅周辺の清掃活動を行いました。



会場周辺の清掃活動



長崎駅周辺の清掃活動

ホテルセントヒル長崎に戻り、長崎市で道守と同じような活動を行っている団体より講演を頂きました。まず、川について活動している「現川川をきれいにしよう会」事務局長の高松さんより話があり、「昔の私たちがみたいに子供達を川で遊ばせるようにしたい」との思いから活動を始めたそうです。川の中の清掃や樹木の伐採などを行い川を綺麗にしていたら、県が河川再生事例として河川プール等を造って子供達が川で遊べる環境が出来、それを維持しているそうです。



「現川川をきれいにしよう会」高松さん



「海辺ばきれいにしよう会」本多さん

つづいては港について活動をしている「海辺ばきれいにしよう会」代表の本多さんから話があり、「長崎港でゴミを拾うだけの会です」と紹介がありましたが、毎月第2土曜日にゴミ拾いを行って15年と継続しています。

ゴミ拾いの活動状況と長崎港の説明がありました。

3人目は「長崎国際観光コンベンション協会」さるく推進部長の山下さんより話を頂きました。「長崎さるくが10周年を迎えました」とあり、観光客の推移や観光環境の変化などの説明がありました。

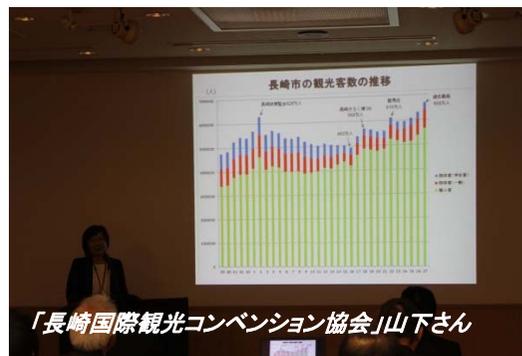
最後は長崎大学のインフラ長寿命化センター長の松田教授より、道路の安全を守る「道守」の説明がありました。

道路清掃活動等をしながら道路の以上を発見した場合に通報するというシステムです。インフラも老朽化してきており、こういった早めの対処が構造物等の寿命を延ばすこととなります。

質疑応答では「小浜温泉57」の竹馬さんより組織と事務局の運営について質問がありました。

「現川川をきれいにしよう会」の高松さんより「ボランティア団体はどこも同じように若手が少なく育成が出来ない」「財政は市の事業などうまく活用しなんとかやっている」と回答がありました。

意見交換会後は交流会を行い親睦を深めました。



「長崎国際観光コンベンション協会」山下さん



「長崎大学インフラ長寿命化センター」松田教授

★活動情報募集★ 皆様からの情報提供により支えられており、活動情報などお寄せ下さい。

お問い合わせ  
情報送付先

【道守長崎会議広報担当】国土交通省 長崎河川国道事務所 調査第二課 牟田・本多  
住所：〒851-0121 長崎市宿町316番地1  
TEL：095-839-9861 FAX：095-839-9648